

CLUB & クラブ&サークル CIRCLE

仲間たちと一緒に、思い切り好きなことに打ち込む時間を過ごせるのも大学生・短大生の特権です。八戸学院大学・八戸学院大学短期大学部にはさまざまなクラブ・サークルがあり、学生たちは自主的かつ積極的に活動しています。

クラブ・サークル一覧〈2016年度実績〉

八戸学院大学

●部活動

- ・硬式野球部 ・サッカー部 ・アイスホッケー部 ・弓道部
- ・柔道部 ・軟式野球部 ・陸上競技部 ・軽音楽部
- ・バスケットボール部(男子) ・バスケットボール部(女子)
- ・キャリアサポート研究会 ・ラグビー部 ・スピードスケート部
- ・女子サッカー部 ・自転車競技部 ・ゴルフ部

●サークル

- ・Be-labo ・ワンワールドサークル
- ・フィッシングサークル・バスワン ・ヨガサークル
- ・地域福祉支援愛好会 ・硬式テニスサークル
- ・障害児(者)共生サークル「てとて」 ・みほの幸作隊
- ・バレーボールサークル ・フットサルサークル
- ・女子ソフトボールサークル ・書道サークル ・トレーニングサークル
- ・教職課程 学習サークル ・スポーツクライミングサークル
- ・保健室サークル ・CHIRENジャー ・ボードゲームサークル

八戸学院大学短期大学部

●サークル

- ・あすなろ会 ・ウィンドアンサンブル ・ボランティアサークル VIP
- ・アースボランティア ・8tan Girls
- ・イングリッシュ ハンドベルの会 ・Danceサークル TWINKLE
- ・アート「&」 ・バドミントンサークル ・フットサルサークル「MK5」
- ・演劇サークル ・バレーボール同好会 ・文芸サークル

強化指定のスポーツ系クラブ

現在、八戸学院大学には強化指定部があります。全国大会への出場・活躍が期待されており、実績も数多く残っています。厳しい練習に励み競技力の向上に努める選手たちを、共に応援してください。

硬式野球部

心身の強さを全国大会へ。

硬式野球部は、全日本大学野球選手権大会、明治神宮野球大会でベスト4の実績を持つ強豪。常に全国大会出場および上位進出を目指します。プロ野球界にも多くの選手を輩出し、現在も塩見貴洋選手や秋山翔吾選手・田代将太郎選手など、卒業生が素晴らしい活躍を見せてくれています。スローガン「継続は力なり」とし、日々積み重ねることの大切さを再認識し、練習に励んでいます。



監督: 正村 公弘

現役時代は東海大、NTT東京などで投手として活躍し、2003年から本学硬式野球部コーチ。2010年12月から監督を務める。「野球を通して社会に通用する人材を育成したい」



■プロ野球で活躍する卒業生

- ・青山浩二選手(東北楽天ゴールデンイーグルス/06年3月卒)
- ・塩見貴洋選手(東北楽天ゴールデンイーグルス/10年3月卒)
- ・秋山翔吾選手(埼玉西武ライオンズ/10年3月卒)
- ・田代将太郎選手(埼玉西武ライオンズ/11年3月卒)

■2016年度の主な戦績など

- ・北東北大学野球連盟 春季リーグ2位
- ・北東北大学野球連盟 秋季リーグ4位

サッカー部

「三冠」を達成して全国大会へ

東北地区大会では常に上位に進出し、全国大会出場の実績も多数。卒業後にJリーグや社会人リーグのチームに進んでプレーする選手も数多くいます。目標は「総理大臣杯東北予選優勝」「天皇杯県予選優勝」「インカレ東北予選優勝」の三冠達成。サッカー部専用の宿舎を完備し、人工芝グラウンドの整備も進めています。



監督: 岩本 寿生

96年より本学サッカー部監督。4年連続を含む9度の天皇杯全国大会出場など、本学サッカー部の躍進を支える。日本サッカー協会公認A級ライセンス、およびGK-A級ライセンス指導者。



■Jリーグ・JFL等で活躍する卒業生

- 〈JFL〉ヴァンラーレ八戸…新井山 祥智選手
- 〈東北社会人リーグ〉ガンジュ岩手…三田 優選手
- バンディッツいわき…金澤 純一選手
- 柴田 喜選手
- ブランデュー弘前…船水 大介選手
- 笹森 裕太選手

■2016年度の主な戦績など

- ・青森県大学・高専サッカーリーグ/優勝
- ・東北地区大学サッカー選手権/3位
- ・NHK杯 青森県サッカー選手権大会/準優勝
- ・東北地区大学サッカーリーグ1部/4位

女子サッカー部

八戸学院なでしこ。全国大会で1勝を。

創部から4年目を迎えた女子サッカー部は、すでに2度の全日本大学女子サッカー選手権(インカレ)出場を果たしました。現在は全国大会での1勝を目標に、19人のメンバーが切磋琢磨しています。年々レベルの高い新入生を迎え、高いモチベーションで練習に取り組んでいます。



監督: 畑中 孝太

光星学院高校、国士館大学でプレー。同大学女子サッカー部の創部にも携わるなど女子サッカーの指導歴は長い。JFL・ヴァンラーレ八戸でのプレー経験もある。指導のモットーは「試合と同じ緊張感で練習を」。



■2016年度の主な戦績など

- ・東北地区大学女子サッカーリーグ/準優勝
- ・青森県春季大会/優勝
- ・全日本大学女子サッカー選手権(インカレ)出場
- ・青森県秋季大会(皇后杯予選)/準優勝

ラグビー部

創部から4年で一部リーグ優勝

ラグビー部男子は東北リーグ1部に所属。2015年度にはリーグ優勝を果たして全国大会出場の実績を残しました。2017年度からは東北初の女子ラグビー部も活動を開始。少数精鋭の部員たちが集まりました。男女とも、常に上を目指して競技力の向上に努めることはもちろんですが、地域のラグビー教室で子どもたちに教えるなど地域交流を図っており、指導力向上にも役立っています。

監督: 工藤 祐太郎

八戸西高校、国士館大学でウィングとしてプレー。本学ラグビー部を創部から指揮し、3年で1部リーグに押し上げた。国体のラグビー-青森県代表チームの監督も務めている。



ヘッドコーチ: 山下 祐史

大阪工大高(現・常翔学園)、関東学院大、三洋電機(現・パナソニック)、NECでプレー。高校、大学、トップリーグで日本一を経験。高校、U19・U23日本代表にも選ばれた実績をもつ。



バスケットボール部

男子
女子



悲願の東北一部昇格は目の前!

バスケットボール部は現在、男子・女子ともに東北二部リーグに所属しており、一部昇格を目指す戦いが続いています。2016年度は女子が二部優勝を果たして入れ替え戦に臨みましたが惜敗。今年こそはと気合が入ります。やはり二部優勝を目指す男子とともに、バスケットを楽しむことを忘れずに、常に勝つことを意識して取り組んでいます。

2016年度の主な戦績など

〈男子〉

- ・国民体育大会青森県予選/3位
- ・青森県大学バスケットボール大会/3位
- ・東北大学バスケットボールリーグ二部
- ・北奥羽トーナメント/4位
- ・青森県バスケットボール総合選手権大会/3位
- ・東北大学新人大会/ベスト8

〈女子〉

- ・国民体育大会青森県予選/3位
- ・東北大学バスケットボールリーグ二部
- ・北奥羽トーナメント/優勝
- ・青森県バスケットボール総合選手権大会/3位
- ・東北大学新人大会/ベスト8

ヘッドコーチ:橋 勇佑

八戸西高校、国際武道大学でプレー。2016年からバスケットボール部を指導する。国体の青森県バスケットボール成年女子監督も務める。



監督:渡邊 陵由

人間健康学科准教授。専門は運動生理学、スポーツバイオメカニクス、運動方法学(バスケットボール)。



アイスホッケー部

「氷都・八戸」から全国の舞台へ

八戸は伝統的にアイスホッケーの盛んな土地。本学アイスホッケー部も、常に全国大会に出場できる力をつけるべく強化を図っています。2012年の東北学生アイスホッケー選手権で12年ぶりに優勝し、9年ぶりのインカレ出場を果たしてからは4年連続でインカレ出場。しかし2016年は予選で涙を飲み、選手たちはリベンジに燃えています。

2016年度の主な戦績など

- ・東北地区学生アイスホッケー選手権大会兼インカレ予選/3位
- ・東北地区学生アイスホッケー秋季大会/優勝

監督:高島 健一

かつては実業団の古河電工でプレー。2010年から本学アイスホッケー部の指導にあたる。学生自身の自主性を重んじながら、全国レベルにまで引き上げた。競技力の向上だけでなく、社会に出てからも評価される人間性を大切に指導を行っている。



陸上競技部

科学的なトレーニングで競技力向上

「身心のトレーニングにより競技力を高める」「陸上競技を通じて人間力を高める」「陸上競技を通じて地域に貢献する」。この3点を目標に、部員それぞれのレベルに応じたトレーニングを行っています。2013年11月には女子駅伝チームが発足。毎年秋に仙台市で開催される全日本大学女子駅伝への出場を目標に強化を図っています。

監督:綿谷 貴志

人間健康学部助教。専門は体育学、スポーツバイオメカニクス。スポーツ科学の知見を活用したトレーニング方法を取り入れ、選手個々の競技力向上を目指す。青森陸上競技協会強化委員。



2016年度の主な戦績など

- ・東北学生陸上競技対校選手権大会 女子400mH/3位
- ・東北学生個人選手権大会 男子5000m競歩/優勝
- ・青森県秋季選手権大会 女子1500m/優勝

スピードスケート部

アジアチャンピオンの監督の下で健闘

元スピードスケート選手で数々の実績を持つ船場亜希監督のもと、インカレや国体での上位優勝を目指します。納得の戦績を残した2016年を経て、さらに飛躍が期待される2017年。新入生を迎え、リレー種目での上位入賞も狙います。



2016年度の主な戦績など

- ・古庄亜衣/ユニバーシアード(カザフスタン) 3000m8位、5000m5位
- ・澤尻磨里英/国体3000m2位、ジャパンカップ第4戦マスター1位
- ・鬼頭琴音/ジャパンカップ第4戦500m2位



監督:船場 亜希

光星高校(現・八戸学院光星高校)卒業後、五輪メダリストの橋本聖子氏に憧れて実業団・富士急行スピードスケート部の門を叩いた。「一流選手の人間力の高さを間近に感じられたことは宝です」。1999年冬季アジア大会3000メートルで金メダルの実績。



監督:大谷 真樹

八戸学院大学学長。健康づくりのために始めた自転車競技に魅せられ、2013年には世界一過酷な山岳ステージレース「オートルート・アルプス」に日本代表チームの一員として挑戦し、日本人初の完走者となった。現在も学生とともに走り、マスターズの大会に出場する現役選手だ。



フィジカルコーチ:高嶋 渉

人間健康学科准教授。国立スポーツ科学センター(JISS)研究員として自転車競技ナショナルチームのサポートを担当した経験を生かし、トレーニングを指導。



自転車競技部

インカレ優勝も射程距離に

スピードスケートの日本代表として活躍した清水知美さんが、自転車に転向して競技を続けていることでも注目されている自転車競技部。有望選手の入部も続き、ここ2年は連続でインカレ女子総合3位の成績を残しました。次なる目標はもちろん、インカレ優勝です。



2016年度の主な戦績など

- ・全日本学生選手権トラック自転車競技会・女子スプリント/優勝、女子500mタイムトライアル//2位

ゴルフ部

恵まれた練習環境で、全国を目指し始動

2017年4月から、ゴルフ部が強化指定部として活動を開始しました。八戸カントリークラブと階上ゴルフガーデンの協力により、恵まれた練習環境を確保。指導にはプロを目指すプレーヤーでもある大沢宥介コーチがあたります。日本アマチュアゴルフ選手権、日本学生ゴルフ選手権に照準を合わせ、個人、団体での予選突破が目標です。



監督:大沢 泉

地域経営学部学部長。専門は日本経済史、税務会計論。「ゴルフは紳士のスポーツ。ルール、マナーを守る人間にしてください」。



コーチ:大沢 宥介

八戸学院光星高校時代はU17日本代表に選出。強豪・日本大学ゴルフ部で活躍し、現在は上越教育大学大学院に在籍。自らもプロゴルファーを目指しながら、学生を指導する。

